

副 本

平成30年 第11回 吉川市教育委員会会議録

平成30年10月25日（木）

平成30年10月25日 第11回 吉川市教育委員会

吉川市教委告示第17号

平成30年第11回吉川市教育委員会会議を次のとおり招集する。

平成30年10月22日

吉川市教育委員会教育長 染谷行宏

- 1 日時 平成30年10月25日（木） 午後3時から
- 2 場所 吉川市立吉川小学校会議室
- 3 報告事項  
(1) 平成30年度要保護準要保護世帯の認定結果について
- 4 協議事項  
(1) 平成30年度教育委員会の事務に関する点検評価報告書について
- 5 付議案件  
(1) 会議録の承認について  
(2) その他

開会の日時	平成30年10月25日 午後3時00分
閉会の日時	平成30年10月25日 午後3時50分
会議開催の場所	吉川市立吉川小学校会議室
教育長	染谷 行宏
教育長職務代理者	神田 美栄子
会議に出席した委員の氏名	
席順	1 染谷 行宏 2 神田 美栄子 3 小林 照男 4 中島 新太郎 5 鈴木 真理
会議に欠席した委員の氏名	
説明のため会議に出席した者の職・氏名	
教育部長	中村 詠子
副部長兼学校教育課長	清水 孝二
教育総務課長	染谷 憲市
学校教育課学校支援担当主幹 兼少年センター所長	窪田 和彦
生涯学習課長	宗像 浩
会議に出席した事務局職員	
書記長（教育部長）	中村 詠子
書記（教育総務課管理係長）	城取 直樹
傍聴人 0人	

平成30年第11回吉川市教育委員会会議 議事日程

日 程	議案等番号	内 容	提出者
日程第1	—	開会の宣告 会議録の承認について	教育長 〃
日程第2	報告第11号	平成30年度要保護準要保護世帯の認定結果について	〃
日程第3	協議第2号	平成30年度教育委員会の事務に関する点検評価報告書について	〃
日程第4	—	その他 閉会の宣告	〃 〃

会議の要点記録

◎開会の宣告（午後3時00分）

○染谷教育長 ただいまから平成30年第11回吉川市教育委員会会議を開催いたします。

◎日程第1、会議録の承認について

○染谷教育長 （議題の宣告）

○染谷教育長 （採決の宣告・採決）

採決の結果、会議録を承認することについて異議はなく、前回会議録は承認することに決定した。

◎日程第2、報告第11号「平成30年度要保護準要保護世帯の認定結果について」

○染谷教育長 （議題の宣告及び報告を求める発言）

○中村教育部長 報告第11号「平成30年度要保護準要保護世帯の認定結果について」ご報告します。初めに、前回、審査保留分となっていた、4月申請分の1件については、必要な書類の提出がありましたので、審査を行った結果、認定となっています。

次に、9月申請分については、2件の申請があり、2件とも認定となっています。

○染谷教育長 （質疑及び意見を許可する発言）

（質疑及び意見なし）

◎日程第3、協議第2号「専決処理事項の報告について」

○染谷教育長 （議題の宣告及び説明を求める発言）

○中村教育部長 協議第2号「平成30年度教育委員会の事務に関する点検評価報告書について」ご説明します。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に基づき、教育委員会は、毎年、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況について点検及び評価を行うと共に、教育に関する学識経験を有する者の知見を活用し、報告書を作成しています。

報告書は、議会に提出すると共に、市民に公表することになっています。このことから、8月23日の教育委員会で決定しました、平成29年度に実施した10事業について、点検及び評価を行い、報告書の事務局案が出来ましたので、教育委員の意見を伺うものです。

なお、教育に関する学識経験を有する者として、流通経済大学名誉教授の大塚氏及び流通経済大学准教授の坂野氏を迎え、10月12日に事業に関するヒアリングを実施し、ご

意見をいただいています。

今後については、教育委員からいただいたご意見を踏まえて報告書案を作成し、11月の教育委員会で議決をいただいた後、12月吉川市議会定例会で各議員に配布すると共に、市ホームページで公表する予定です。

○**染谷教育長** 今回選定した事業の概要について、それぞれ説明をお願いします。

○**染谷教育総務課長** 就学援助事業（小学校・中学校）については、毎月の教育委員会で「要保護準要保護世帯の認定結果について」として報告している事業です。学校施設整備事業（中学校）については、昨年度、東中学校の大規模改修工事を行った関係から選定しています。学校給食センター整備運営事業については、アレルギー対策の実施など、児童生徒に安全・安心で美味しい給食を安定的に供給するために行っている事業です。

○**清水教育部副部長兼学校教育課長** 健康診断事業については、児童生徒及び教職員を対象に行う事業です。教職員に対しては、ストレスチェックを実施しています。教職員研修事業については、市内小中学校の全教職員を対象に、学校課題研修、人権教育研修、管理職研修などを実施する事業です。

○**窪田学校教育課学校支援担当主幹兼少年センター所長** 適応指導教室事業については、不登校又は不登校傾向にある児童生徒に対し、支援を行って学校復帰を図る事業です。昨年度は中学生15名が通級し、学校へ復帰できた生徒は6名、進路決定者は7名となっています。

○**宗像生涯学習課長** 学習情報提供事業については、様々な手法で情報提供を行っています。最近では、生涯学習人材バンクの一日体験講座を3会場実施することで、多くの方に参加をしていただくことができました。また、近年はインターネットの活用が定石となっているため、まんまるよやくシステムを5市1町で運営しています。市史編さん事業については、昨年度は集めた資料の整理・保存・活用について取り組んでいます。社会教育推進事業については、中央公民館が主体で実施しています。各種主催事業は概ね好評をいただいています。中には参加者が減少している事業もありますので、市民ニーズを把握しながら、事業の見直しや廃止、新規事業の企画・立案などを行っています。地区センター施設管理事業については、旭地区センターが対象となります。市北部に設置されている関係から、県外の利用者も多くあると聞いています。

○**染谷教育長** （質疑及び意見を許可する発言）

○**神田教育長職務代理者** 評価の仕方に統一性がないように思いますので、成果部分を記載するようにした方が良いと思います。

○中島委員 就学援助事業については、対象であっても申請をしない家庭もあると思います。どのように対策をしているのでしょうか。

○染谷教育総務課長 案内は毎年折を見つけ、様々な手法で周知を図っていますが、申請主義であるため、申請がない限り、支給をすることが出来ない制度となります。今後も学校と連携を図りながら取り組んでいきます。なお、給食費についても支給対象となっていますので、そこを切り口に保護者とコンタクトを取って周知をしている場合もあります。

○中島委員 先日、県内の中学生が殺傷事件を起こした事例が報道されていました。学校では何も問題がなかったと報告されていたようですが、本人からは学校でいじめられていたという話があったと報道されています。いじめ対策に取り組んでいても発見することができない事例があることについて、どのように考えていますか。

○窪田学校教育課学校支援担当主幹兼少年センター所長 本市においては、月一回、心と身体の安全点検を行っています。養護教諭、あおぞら相談員、さわやか相談員など様々な視点から子ども一人一人の様子を見ています。また、情報共有を行うための場も設置しています。他にスクールソーシャルワーカーや行政の関連部署との連携もあります。今年度、いじめの相談件数は一桁となっていますが、逆に不登校相談については三桁となっており、喫緊の課題として認識しています。不登校の理由としては、無気力や情緒的混乱という心の問題が主な原因となっています。発達的な問題もありますので、個に応じた支援を学校にお願いしています。

○中島委員 中学生になると心の闇を抱えている子どもも多いのではないかと思いますので、様々な手法を駆使し、早期発見に努めて欲しいと思います。

○小林委員 総合教育会議において、重大事態対応シミュレーションを実施したと思います。これについては、総合教育会議の中に入れずに教育委員会活動一覧に別途記載する形が良いのではないかと思います。

(その他、文言修正や書き方についての指摘事項あり。)

○染谷教育長 いただいたご意見等については、精査を行い修正・加筆等を行いたいと思います。さらに、学識を有する者の意見部分も反映した形で報告書案を作成し、次回の教育委員会で諮りたいと思います。

#### ◎日程第4、その他

○染谷教育長 (事務局からその他報告等がないかの発言)

○中村教育部長 事務局から3点報告事項があります。まず、1点目の次回の教育委員会会議の開催日時ですが、平成30年11月22日木曜日、午後3時から南中学校会議室に

において開催する予定です。なお、会議に先立ち、12時30分から学校訪問を実施します。

2点目及び3点目は生涯学習課から報告します。

○宗像生涯学習課長 第23回吉川市民文化祭についてお知らせします。11月3日及び4日に中央公民館、平沼地区公民館、老人福祉センターの3か所で開催します。テーマは「文化の環 - 未来につなぐ市民の絆 -」です。今年度も芸能・音楽・展示等の分野で沢山の方にご協力をいただいています。今年度は、開会式・オープニングで吉川美南高校の生徒の皆さんに参加していただくことになり、大きな特徴となっています。

次に、演劇公演についてお知らせします。11月24日及び25日に市民交流センターおあしすで第2回目の演劇公演を行います。出演者19名、スタッフ6名は全て吉川市民となります。なお、今年度もさいたま芸術劇場の協力をいただいています。

○染谷教育長（質疑及び意見を許可する発言）

○小林委員 小中学校へのエアコン設置についてですが、先日のニュースで、国がエアコンを積極的に設置していくという報道がありました。吉川市にとって何かメリットはあるのでしょうか。

○染谷教育総務課長 市の方針としては、先日の9月議会において、来年の7月に間に合うようリース契約で設置をしていくという表明がされていますが、リース契約の場合、国の補助金は出ないのが原則です。

○染谷教育長 買い取りの場合は補助対象となりますが、多くの時間が必要となるため、来年の7月に間に合わなくなってしまうかもしれません。また、国の補助金は普通教室へのエアコン設置のみが補助対象となりますので、吉川市が考えている特別教室へのエアコン設置部分は対象外となります。現在、リース契約でも国の補助が受けられないか、調整をしています。

◎閉会の宣告（午後3時50分）

○染谷教育長 以上で本日の議事日程は、すべて終了しました。これで、平成30年第11回吉川市教育委員会会議を閉会といたします。閉会にあたりまして、神田教育長職務代理人よりごあいさつをお願いします。

○神田教育長職務代理人 先日、市外の銀行に行く機会がありました。中に入ると、ロボットが設置されていたのですが、積極的かつ自然に会話をされていて、人間の代わりを十分に果たしていることに驚きました。近い将来、ロボットが人間に取って代わる仕事があるという話を聞いたことがあります。正にこれがその事例なのだと思います。人間

平成30年10月25日 第11回 吉川市教育委員会

とロボットの最大の違いは表情や感情だと思います。これは人間にしか出来ないことです。その意味では、教師という仕事も人間しか出来ない仕事であると思いますので、先生方は自分の仕事に誇りを持って、子ども達に接して欲しいと思います。

平成30年10月25日 第11回 吉川市教育委員会

吉川市教育委員会会議規則第24条第2項の規定により署名する。

平成30年11月22日

教 育 長                    染谷 行宏

教育長職務代理            神田 美栄子

委                    員                    小林 照男

委                    員                    中島 新太郎

委                    員                    鈴木 真理

平成30年10月25日 第11回 吉川市教育委員会

参考資料

付議された議案等の処理結果

平成30年第11回吉川市教育委員会会議

議案等番号	件名	議決結果
—	会議録の承認について	承認